

発がん原性試験の試験結果、対応状況等

平成26年5月1日現在

報告年度	吸入試験		経口投与試験	
	対象化学物質名	試験結果、対応状況等	対象化学物質名	試験結果、対応状況等
昭和62	1987	四塩化炭素		
昭和63	1988		m-フェニレンジアミン・ニ塩酸塩(混水)	ラット、マウスともに発がん性なし
平成元	1989	メチルプロミド(臭化メチル)		
平成2	1990		1, 4-ジオキササン(混水)	H4指針公示、H17改正
平成3	1991	1, 2-ジクロロエタン	p-クロロニトロベンゼン(パラニトロクロロベンゼン)(混水)	H5指針公示、H17改正
平成4	1992	テトラクロロエチレン(パークロルエチレン)	1-クロロ-2, 4-ジニトロベンゼン(混水)	ラットの雌雄に対する発がん性示唆
平成5	1993	クロロホルム		
平成6	1994		β-クロロプロピオン酸(3-クロロプロピオン酸)(混水)	ラットの雌に対する発がん性示唆
平成7	1995	p-ジクロロベンゼン	酢酸ビニル(混水)	H8指針公示、H17改正
平成8	1996	1, 1, 1-トリクロロエタン	ビフェニル(混水)	H8指針公示、H17改正
平成9	1997	塩化メチル(クロロメタン)		
平成10	1998	メタリルクロライド(3-クロロ-2-メチル-1-プロペン)	1, 3, 5, 7-テトラアザトリシクロ(3, 3, 1, 1 <sup>3,7</sup> )デカン(ウロロピン、ヘキサメチレンテトラミン)(混水)	マウスの雌に対する発がん性示唆
平成11	1999	ジクロロメタン(二塩化メチレン)	アントラセン(混水)	H13指針公示、H17改正
平成12	2000	N, N-ジメチルホルムアミド	グリオキサール(混水)	ラットの雌に対する発がん性の可能性を示唆するものの不確実な証拠
		2-ブテナール(クロトリアルデヒド)	ヒドラジーン水化物(混水)	H17指針公示
平成14	2002	2, 3-エポキシ-1-プロパノール(グリンドール)	キノリン(1-アザナフタレン)(混水)	H17指針公示
平成15	2003	アリルクロリド(塩化アリル)	1, 4-ジクロロ-2-ニトロベンゼン(混水)	H17指針公示
		シクロヘキセン	アクリル酸=2-ヒドロキシエチル(混水)	ラットでは、雄に対する発がん性示唆、対する発がん性の不確実な証拠。マウスに対する発がん性なし。
			o-フェニレンジアミンニ塩酸塩(混水)	H23指針公示、H24改正
			p-ニトロアニソール(混水)(パラメトキシニトロベンゼン、1-メトキシ-4-ニトロベンゼン)	H23指針公示、H24改正
平成16	2004	1-プロモ-3-クロロプロパン	2, 4-ジクロロ-1-ニトロベンゼン(混水)	H23指針公示、H24改正
平成17	2005	ノルマル-ブチル-2, 3-エポキシプロピルエーテル	アセト酢酸メチル(混水)	ラット、マウスともに発がん性なし
		1, 2-ジクロロプロパン		
平成18	2006	プロピオニトリル	オルト-クロロニトロベンゼン(1-クロロ-2-ニトロベンゼン)(混水)	H23指針公示、H24改正
平成19	2007	1-プロモブタン(臭化ブチル)	2-フェノキシエタノール(エチレンジグリコールモノフェニルエーテル)(混水)	ラット、マウスともに発がん性なし
平成20	2008	酢酸イソプロピル	2-アミノ-4-クロロフェノール(混水)	H24指針公示
平成21	2009	2, 4-ベンタンジオン(アセチルアセトン)	2-メチル-1-プロパノール(イソブタノール)(混水)	ラット、マウスともに発がん性なし
平成22	2010	アクリル酸	2-アミノエタノール(混水)	ラット、マウスともに発がん性なし
平成23	2011	メチルアミン	ジフェニルアミン(混水)	ラットの雌雄及びマウスの雄に対し関値のある発がん性あり 指針は策定しないが、リスク評価を実施予定(H25年12月ばく露作業報告対象物質告示)
平成24	2012	N, N-ジメチルアセトアミド	3-アミノフェノール(混水)	ラット、マウスともに発がん性なし
平成25	2013	エチレンジグリコールモノエチルエーテルアセテート	4-tert-ブチルカテコール(混水)	平成25年度第2回有害性評価小検討会で検討し、ラットの雌雄及びマウスの雄に対し発がん性あり

(試験実施中・実施予定の物質)

報告予定年度	吸入試験		経口投与試験	
	対象化学物質名	対応状況等	対象化学物質名	対応状況等
平成26	2014	○メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル ○多層カーボンナノチューブ	4-クロロ-2-ニトロアニリン(混水)	
平成27	2015	アクロレイン		
平成28	2016	アクリル酸メチル		
平成29	2017	メタクリル酸ブチル		
平成30	2018	2-プロモプロパン		
平成31	2019	酸化チタン(ナノ粒子、アナターゼ型)		